

「ICMG 共創ファンド 2号」への出資について
 ～取引先の海外企業との連携および海外スタートアップ企業を支援～

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、ICMG GroupのICMG Ventures Pte. Ltd.（代表取締役社長 船橋 元、以下「ICMG Ventures」という）が出資・運営する「ICMG共創ファンド2号」に、沖電気工業株式会社（代表取締役社長 森 孝廣、以下「OKI」という）、および株式会社北陸銀行（代表取締役頭取 中澤 宏、以下「北陸銀行」という）とともに出資いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本ファンドは、今後成長が見込まれるインド、アジア地域の有力なベンチャー企業への投資にとどまらず、出資者の本業の成長や事業拡大を目指し、海外企業の新ビジネスと日系企業のノウハウ等を結び付ける「連携・共創」によって双方の成長を促すことで、未来につながるエコシステム（持続可能なサービスの生態系）を構築することを目的としています。

当行は、今後とも地域のお取引先の海外事業に関する幅広いニーズにお応えするため、様々な取り組みを展開してまいります。

記

1. 本ファンドの概要

ファンド名称	ICMG Co-Creation Fund II（ICMG共創ファンド2号）
ファンド籍	シンガポール（設立：2025年1月）
運用総額	22億円
ファンド存続期間	12年
主な投資対象	インド、インドネシアを中心としたアジア地域のベンチャー企業
投資方針	主にDX、プラットフォーム、Eコマース、バイオ、フィンテック等のベンチャー企業に投資を行い、海外企業と日系企業との連携・共創により双方の成長を目指します。

2. ICMG Groupの概要

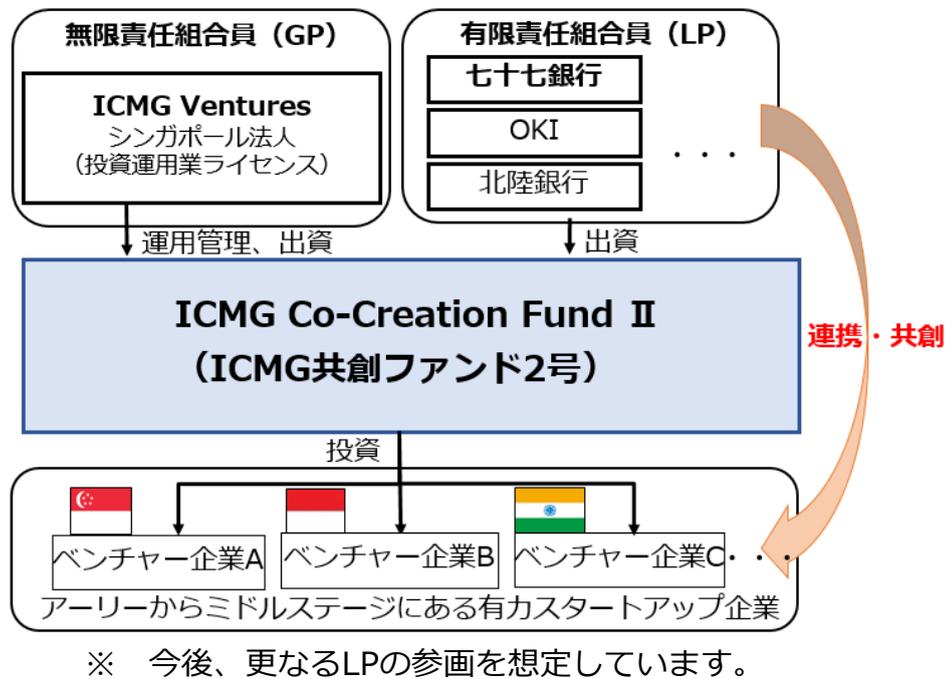
本社所在地	東京都千代田区丸の内2-1-1 明治安田生命ビル11階
代表者	代表取締役社長 船橋 元
事業内容	ICMG Groupは、企業の見えざる価値である知的資本を可視化し、これを基に戦略策定、M&A、事業投資、リーダーシップ育成など幅広いサービスを提供する事業共創パートナーです。創業から25年以上の実績があり、東京、シンガポール、バンガロール、アブダビ、ナイロビ、サンフランシスコ、上海、ストックホルムなどに拠点を構えています。知的資本経営を核心に、企業と共に未来を描き、確かな成果を生み出しています。



七十七グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

もっと、ずっと、地域と共に。

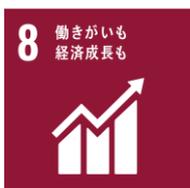
3. 本ファンドのイメージ図



左から株式会社七十七銀行 専務取締役 小林 寛、ICMG Group 代表取締役社長 船橋 元、
 沖電気工業株式会社 代表取締役社長 森 孝廣、株式会社北陸銀行 取締役専務執行役員 小林 正彦

以上

(関連するSDGs)



SDGs (Sustainable Development Goals)
 2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。
 七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。